

100V

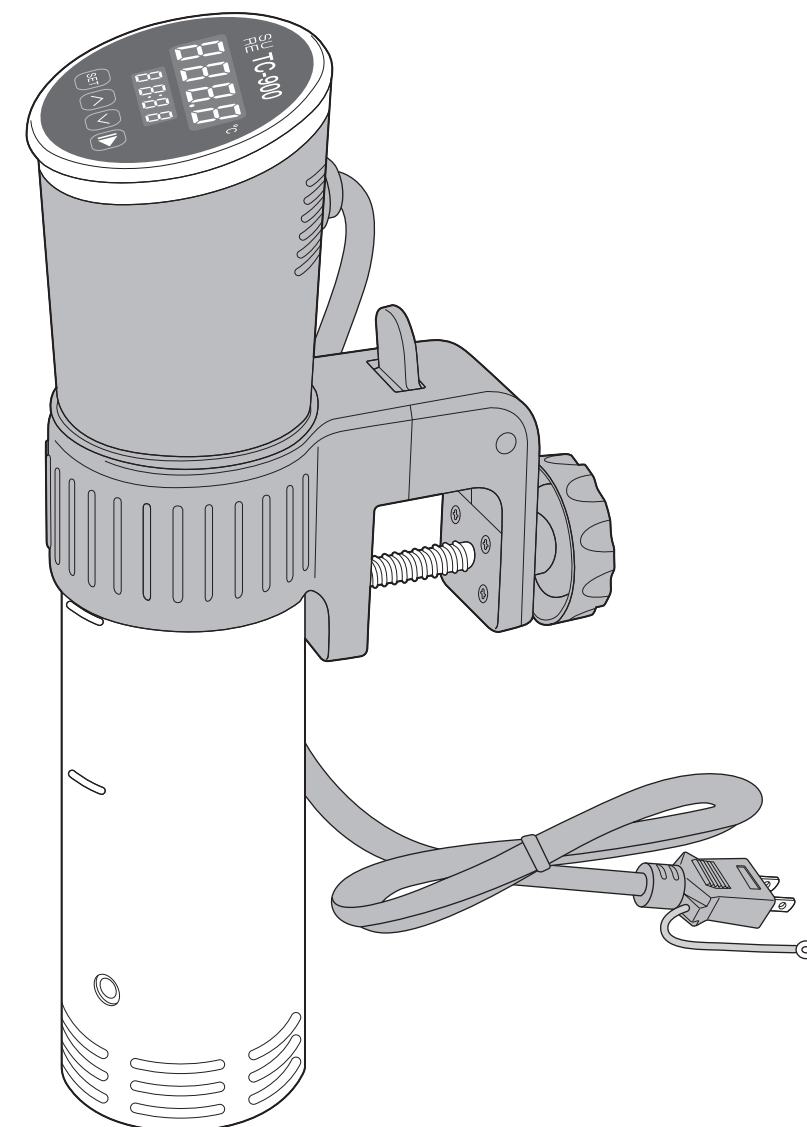
840W

SURE

低温調理器 TC-900 取扱説明書

このたびはシュアー低温調理器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に必ず保管してください。

- 01~02 安全上のご注意
- 03 各部の名称
- 04 本製品の特徴
- 04~07 ご使用方法
- 08 お手入れ方法
- 08 故障かな?と思ったら
- 09 仕様
- 09 アフターサービスについて



本器は真空包装された食材
を低温水で加熱する調理器
具です。目的以外では使用で
きません。

株式会社 石崎電機製作所

本社

〒111-0051

東京都台東区蔵前3-5-15

東日本営業所

〒111-0051

東京都台東区蔵前3-5-15

TEL.03-5687-7031

西日本営業所

〒550-0013

大阪市西区新町1-25-7

TEL.06-6541-3893

公式ホームページ

www.sure-ishizaki.co.jp

TC-900_T_JG_2305_Rev.D TC-3003-02

安全上のご注意 (その1)

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。	
⚠警告	⚠注意
この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。	この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が傷害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。
※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。	

⚠警告	
修理技術者以外の人、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。 感電、漏電、異常動作による事故やけがの原因になります。	 分解禁止
火薬・揮発性引火物・燃えやすい物のあるところでは使用しない。 火災、爆発の原因になります。	 禁止
異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。 ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ・コゲくさい臭いがする。 ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。 などの症状が出たら、すぐに販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。	 必ず行う
お客様ご相談センター 048-931-3110	

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。	 分解禁止
○は、禁止(してはいいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。	 プラグを抜く
●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。	

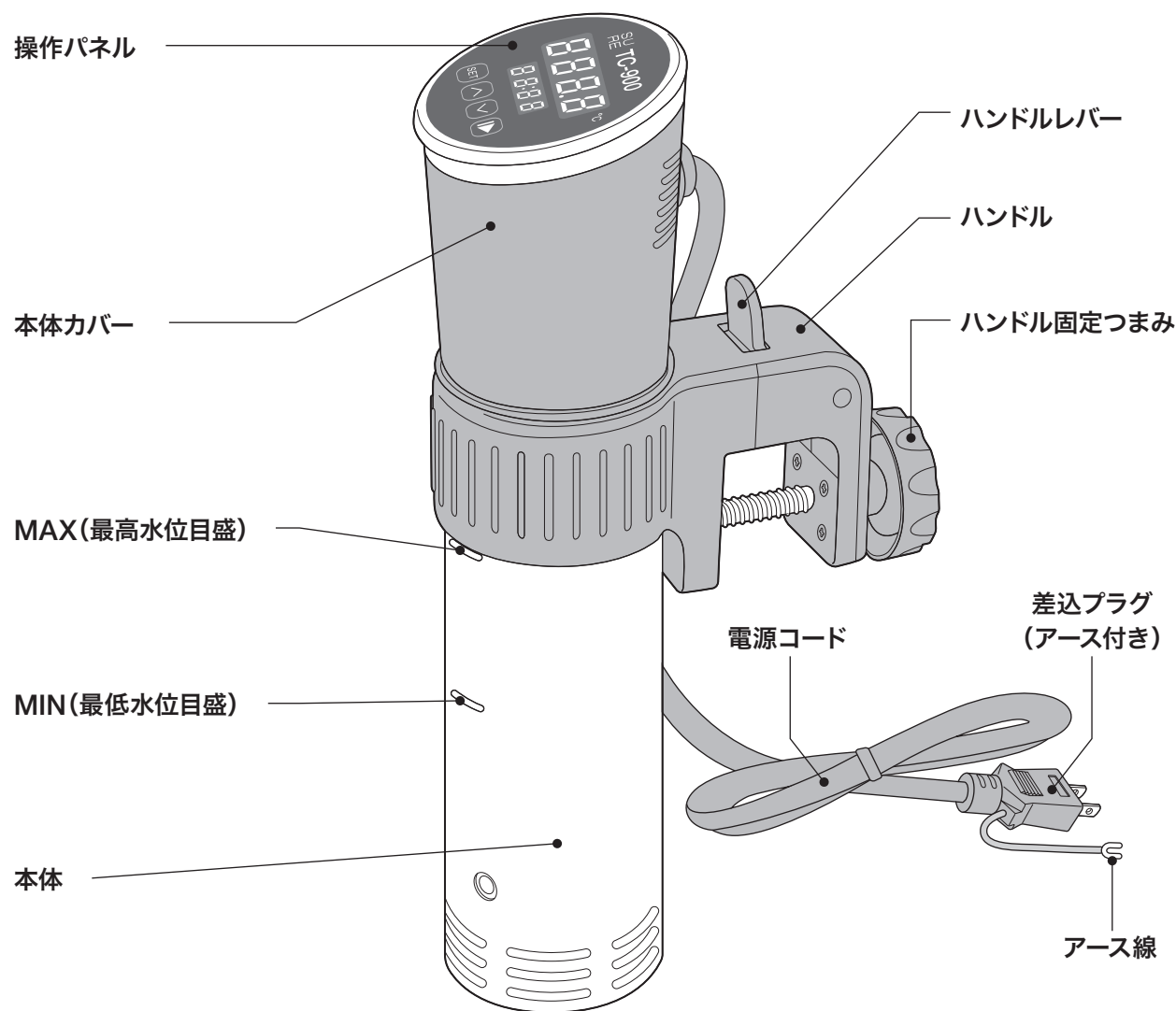
⚠注意

本器に定められた使用目的以外では使用しない。 取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用ください。	 禁止	使用中や使用直後は本器(金属部)に触れない。 高温のため、やけどの原因になります。	 禁止
使用中や使用直後は加熱された水(熱水)や鍋に触れない。 高温のため、やけどの原因になります。	 禁止	本器を水以外の液体(油、スープなど)に入れて使用しない。 故障の原因になります。	 禁止
通電中に本器を移動したり、傾けたりしない。 やけど、けがの原因になります。	 禁止	水量は本器のMIN表示以上、MAX表示以下に調節する。 故障の原因になります。	 必ず行う
電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。 感電、ショート、火災の原因になります。	 禁止	濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。	 濡れ手禁止
使用後本器を容器(鍋)から取り出したら、水平や逆さまに置かず、立てかけて置く。 故障の原因になります。	 必ず行う	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。 コードの異常発熱や破損により火災、感電、けが、やけどの原因になります。	 禁止
差込プラグを抜くときは、電源コードをもたずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。 感電、ショート、故障の原因になります。	 プラグを抜く	使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。 けが、やけど、絶縁劣化による感電、漏電、誤作動、火災の原因になります。	 必ず行う

お願い

鍋に本器の設定温度値以上の温度のお湯を入れないでください。 本器は温度を下げる冷却機能はありません。	真空包装された食材を使用してください。 真空包装されていない食材や直接食材を鍋に入れても低温調理はできません。
真空包装袋は100℃に耐えられるものをご使用ください。 100℃に耐えられない真空袋は破けたり、溶ける場合があります。	食材は新鮮なものをお使いください。 古い食材は細菌などが付着している場合があり、菌が増殖する原因になります。
食材は小分けにし、冷凍物は常温に戻してから低温調理をしてください。 食材が大きい、冷たいものは芯まで加熱するのに長い調理時間を必要とします。	本体を定期的に清掃してください。 水道水に含まれるカルキや不純物が本体に付着しますので、使用後は水気を拭き取ってください。また、「P5 お手入れ方法」に従い、定期的にお手入れしてください。

各部の名称

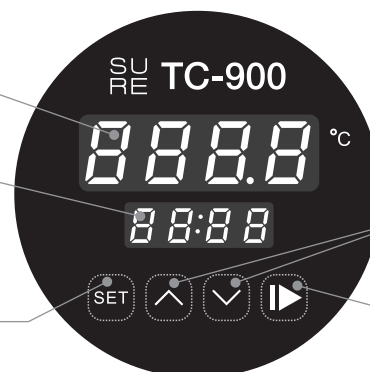


操作パネルの見方

温度表示
5℃～95℃(0.1℃単位)

時間表示
5分～99時間(1分単位)

温度/時間表示切替ボタン



温度/時間設定ボタン

ON/OFFボタン

本製品の特徴

- 電動ポンプによるパワフル循環で槽内全体をむらなく均一温度に保ち、簡単に低温調理ができます。
- 水温は5℃～95℃、時間は5分～99時間までの設定が可能です。
※冷却機能はありません
- IPX7準拠の防水仕様なので、操作部に水がかかっても安心してご使用いただけます。
※水以外の液体(油・スープなど)は使用できません。

ご使用方法 (その1)

1 事前準備

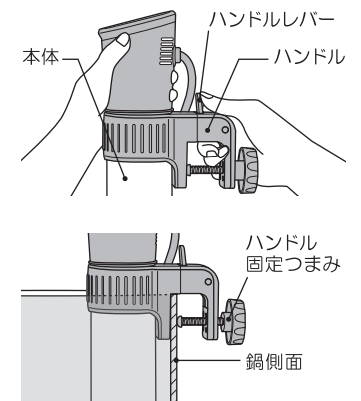
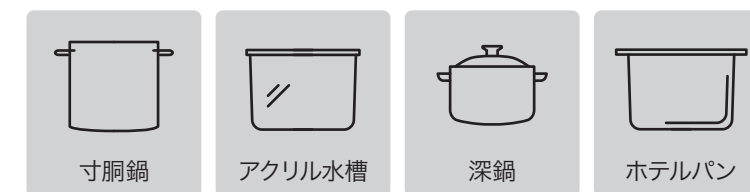
01. ハンドルの位置を調整し、本器を鍋に固定する。

ハンドルレバーを本体側に倒すと、ハンドルを上下に動かすことができます。

本器を鍋に入れ、ハンドルを鍋側面に乗せてハンドルレバーで高さを調節し、ハンドル固定つまみで固定します。固定されるとハンドル固定つまみは空回りします。

注: 鍋の深さは11cm以上のものを使用してください。

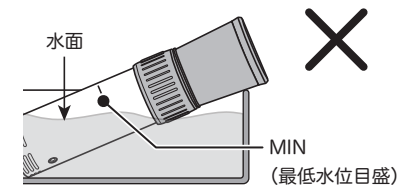
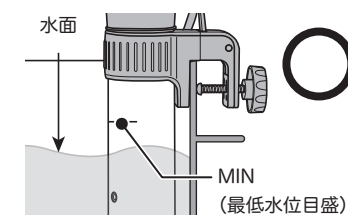
- 寸胴鍋、アクリル水槽、家庭用深鍋、ホテルパン等の耐熱仕様の容器でご使用いただけます。



必ず行う

斜め取付は故障の原因になります。

- 必ず、鍋に本器を垂直に取り付けてください。
※斜めに取り付けると水位センサーが正常に働かず、空焚きの原因になります。



3 食材を低温調理する

06. 真空包装された食材を鍋に入れる。

温度表示が設定された温度に達したらON/OFFボタン  を押して動作を停止させ、素早く真空包装された食材を鍋に入れます。

注：調理時間表示はリセットされます。



必ず行う

- 食材を入れた袋に空気が入っていないことを確認してください。
袋の中に空気が残っていると、熱が伝わりにくく、食材の中心まで火が通りにくくなります。
- 袋はしっかりと口が閉じ、袋に穴が空いていないことを確認してください。

07. 調理を開始する。

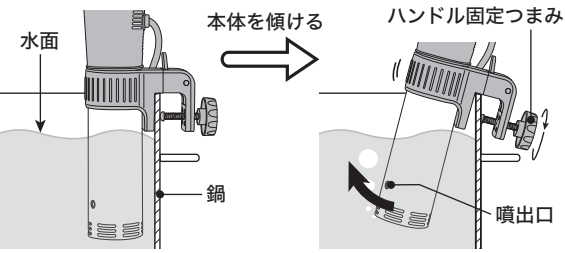
ON/OFFボタンを  押して調理を開始します。
鍋にラップをかけて使用すると、より効果的です。

注：ラップをかける場合は、本器と鍋の間に隙間が空かないようにしてください。
隙間が空くと蒸気が本器に集中し、故障の原因となります。



必ず行う

- 水流が弱いと感じたら
電動ポンプで水を吸引して噴出させる循環式です。
まれに電動ポンプ内に空気溜まりができ、循環が開始されない場合があります。
次の方法で取り除いてください。



ハンドル固定つまみを緩め、図のように噴出口が上になるように本体を傾けるとポンプ内の空気が抜けます。

08. 調理を完了する。

設定時間に達すると「ピー」音が鳴り、調理が完了します。
ON/OFFボタン  を押して動作を停止し、食材を取り出します。

注：本体及び水は高温になっていますので、食材を取り出す時はやけどに注意してください。
注：調理が終了したら、必ずON/OFFボタン  を押して動作を停止してください。
動作を停止させないで差込プラグからコンセントを抜くと、次回使用する時、差込プラグをコンセントに差し込むと動作を開始し、誤動作、やけど、故障の原因になります。



注意

- 必ず食材に適した温度で調理してください。
水量が低くなり途中で止まった場合や、調理温度が低くなったまま長時間放置すると、食中毒の原因になる可能性があります。

09. 差込プラグをコンセントから抜き、本器を鍋から取り出す。

注：本器は乾くまで立てかけて置いてください。
横や逆さまにすると内部の水分が本体カバー内部に入り、故障の原因になります。



必ず行う

- 本体を水から取り出すときは、必ず動作を止めてください。

本器を末永く清潔にお使いいただくために定期的に必ずお手入れを行ってください。

01. 本器を鍋にハンドルで固定し、MAXまで水を入れます。

02. 水10ℓに対して、クエン酸5gの割合でクエン酸を鍋に入れます。

03. 温度を80℃、時間を3時間に設定し、ON/OFFボタン を押して本器を動作させます。

04. 「ピー」音が鳴ったら、ON/OFFボタン を押して動作を終了させます。

05. クエン酸の入った水が常温まで冷めたら、新しい水に入替えます。

06. MAXまで水を入れたら、30℃で5分間程度運転させ、内部を水洗いします。

07. 本器を鍋から外して柔らかいタオル等で拭き、立てかけて乾かします。

故障かな?と思ったら

症 状	原 因	処 置
操作パネルが点灯しない	差込プラグが抜けていませんか？	コンセントに根元まで確実に差込プラグを差し込んでください。
	電源コード、差込プラグに傷や破れがありませんか？	修理に出してください。
操作パネルにE01が表示される	鍋(水)から出した状態で動作させていませんか？	ON/OFFボタン  を押して「ピー」音を止め、鍋に水を入れ、本器を動作させてください。
	水量がMIN(最低水位目盛)を下回っていませんか？	ON/OFFボタン  を押して「ピー」音を止め、水をMIN以上に入れてください。
水温が上がらない	水量が多すぎませんか？	水量を30ℓ以下に減らしてください。水量が多いと水温が上がりにくくなります。
	設定温度が70℃以上ですか？	鍋にラップをかけて保温性を上げてください。 設定温度が高いと気化熱が強く働き、水温が上がりにくくなります。
	異音がしませんか？	調理を停止し、鍋の水の中で本器を振って、ポンプ内部の空気を抜いてください。

以上の事を確認いただき、直らない場合はお買い上げの販売店、または、「お客様ご相談センター」へ点検・修理を依頼してください。

仕 様

型 番	TC-900	最 大 水 量	30ℓ
定 格	100V-840W 50/60Hz	安全保護機能	最低・最高水位感知、温度過昇防止
温度設定範囲	5℃～95℃(0.1℃単位)※冷却機能はありません	質 量	約1.5kg(電源コード含む)
時間設定範囲	5分～99時間(1分単位)	製 品 寸 法	幅85×奥行172×高さ320mm
防 水 規 格	IPX7準拠	電 源 コ ー ド	約1.1m 2Pアース付き

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。
※本書に掲載のイラストと実際の製品には若干の相違がありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

- 使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントから引き抜いて、使用を中止し、速やかにお求めになった販売店またはお客様ご相談センターへご連絡ください。
ご連絡されるときは、お買い上げの時期および器具の型番をお知らせください。
- 補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年です。
注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

お 客 様 ご 相 談 セ ン タ ー	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
TEL: 048-931-3110	受付時間:月～金の9時～12時/13時～17時 ※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く